

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある一方、原材料価格の上昇やエネルギー・食料価格の高騰などの影響により、町民生活や社会経済活動を巻き込む環境は厳しさを増している状況にあります。

このような状況の中でも、町民サービスの水準を維持し、さらには、本町の行財政運営の基本となる総合計画にて将来像として掲げています「人と自然が響きあう笑顔あふれる安心のまち周防大島」の実現に向け、長期的な視点に立った町政運営を進めていく必要があります。

令和5年度予算については、これまで積み立てた各種基金や米空母艦載機部隊配備特別交付金などを有効的に活用し、限られた財源を健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、「子育て・教育支援」「安心・安全対策」「未来につながる基盤強化」をモットーに、予算を編成しました。

※「町のよさん」と題して、令和5年度に実施する主要事業について随時、広報紙にて紹介していきます。

今年度の一般会計予算額

146億9,000万円

一般会計・特別会計予算

会計名	予算額
一般会計	146億9,000万円
国民健康保険事業特別会計	26億9,327万円
後期高齢者医療事業特別会計	4億5,862万円
介護保険事業特別会計	32億8,507万円
渡船事業特別会計	9,333万円
合計	212億2,029万円

水道事業特別会計予算

収益的収入	8億6,998万円
収益的支出	8億3,278万円
資本的収入	4,217万円
資本的支出	2億4,410万円

下水道事業特別会計予算

収益的収入	11億7,173万円
収益的支出	10億3,341万円
資本的収入	13億7,908万円
資本的支出	16億6,353万円

病院事業特別会計予算

収益的収入	51億218万円
収益的支出	51億217万円
資本的収入	8,450万円
資本的支出	8億6,023万円

一般会計歳入・歳出予算内訳

